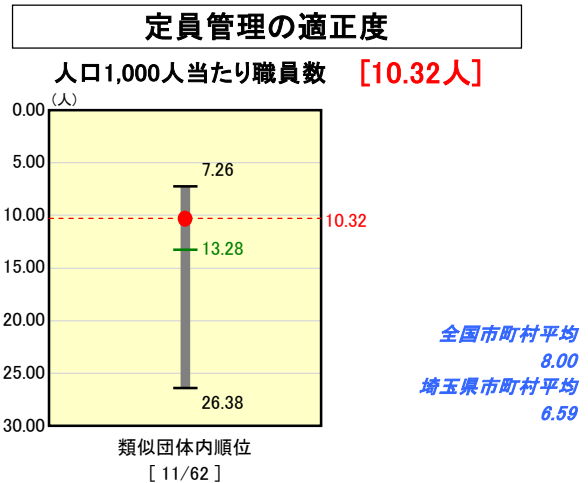
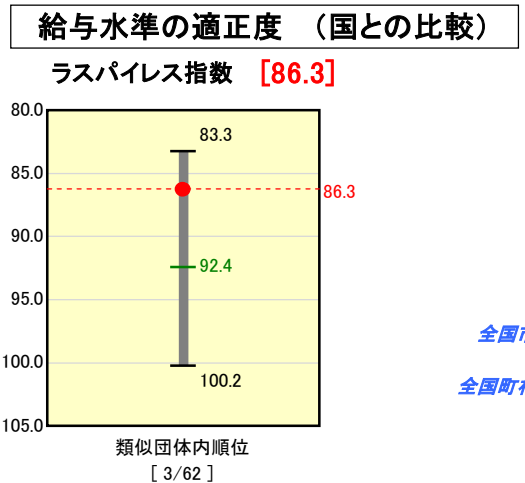
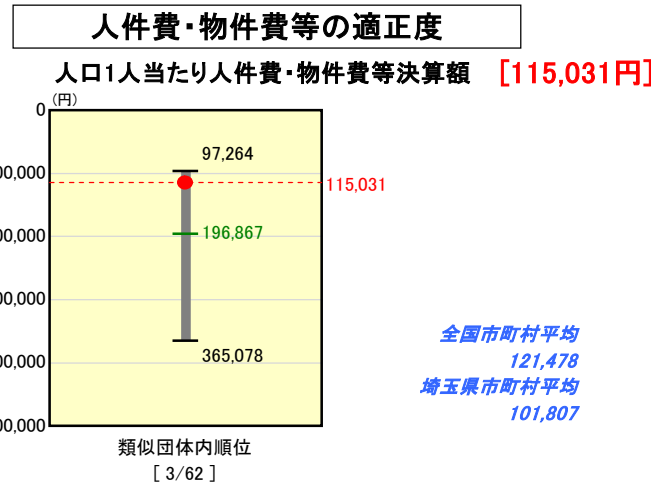
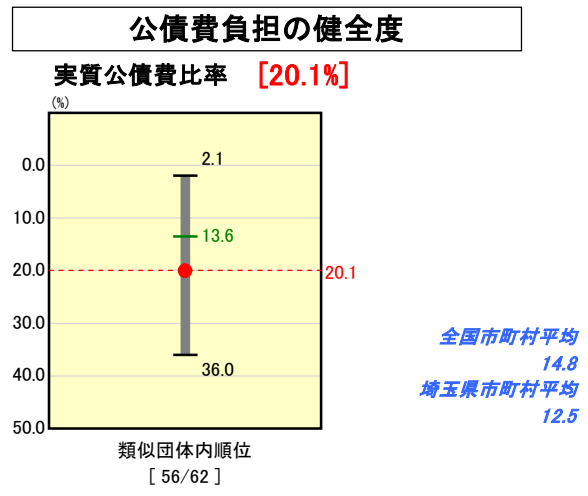
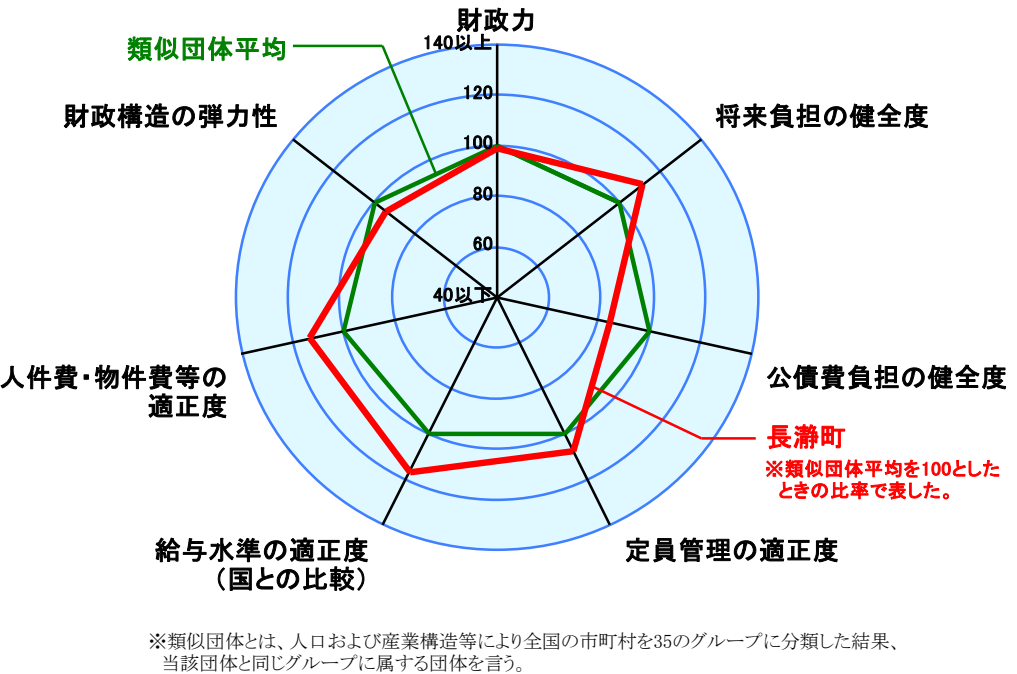
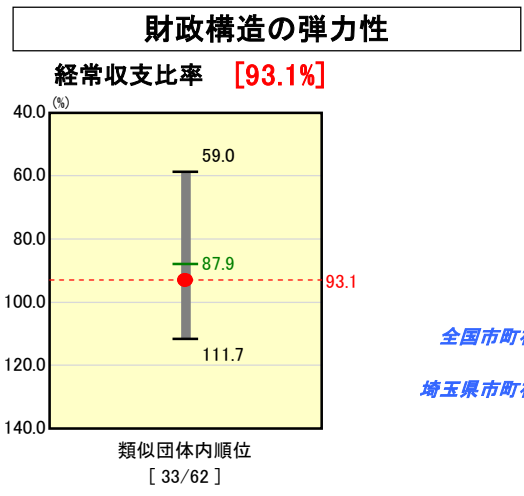
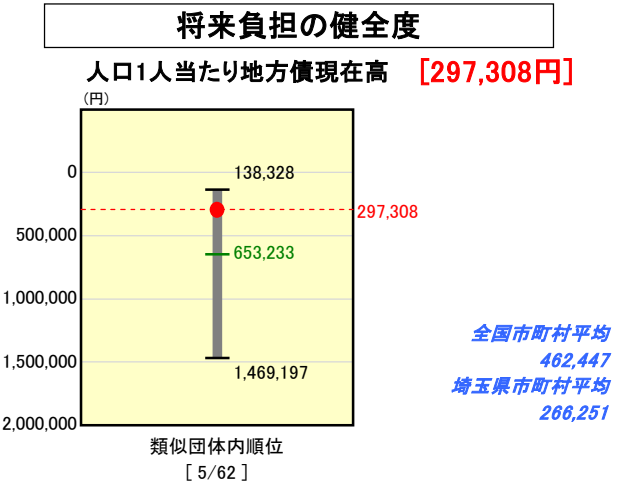
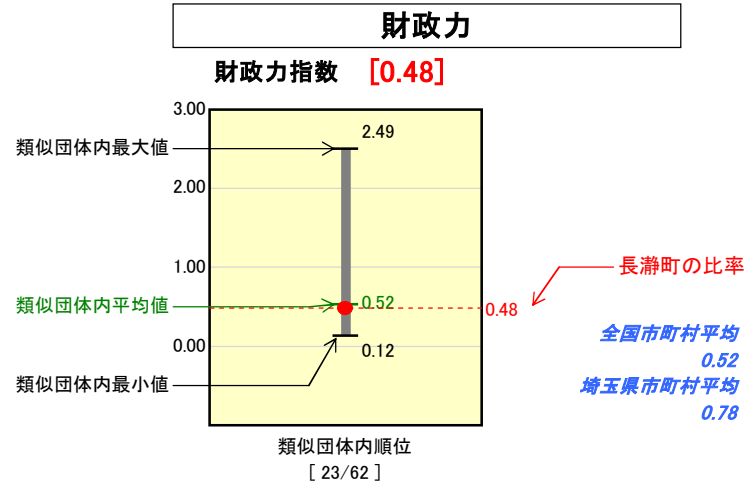


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

埼玉県 長瀨町

人口	8,531人	(H18.3.31現在)
面積	30.40	km ²
歳入総額	3,052,848	千円
歳出総額	2,881,820	千円
実質収支	171,028	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数：平成12年度より連続した伸びを見せており、0.48となっている。類似団体の中では、平均的であるが、事務事業の見直しや人件費の抑制等による歳出の見直しを実施するとともに、町税の徴収率向上等による歳入確保に努め、財政の健全化を図る。

経常収支比率：人件費や秩北衛生下水道組合、国民健康保険特別会計などへの繰出金、一部事務組合等への負担金・補助金などの割合が高くなっており、類似団体平均を上回っている。定員適正化計画に基づく人件費の削減や行政改革大綱・実施計画に基づく事務事業の見直しにより経常経費の削減に努める。

ラスパイレース指数：類似団体の中では、最低水準にあるが、職員手当についても見直しを行っている。財政健全化からの観点からも、今後とも、人件費の削減に取り組んでいく。

人口1,000人当たりの職員数：類似団体の中では、平均を下回っているが、今後も定員適正化計画に基づき、効率的・効果的な行政運営を進め、新規採用職員の採用を手控えていく。

人口1人当たりの地方債現在高：類似団体の中では、低い水準にある。今後も公債費負担適正化計画に基づく地方債発行の抑制に努め、類似団体平均を上回ることがないよう努める。

実質公債費比率：町の起債制限率は、過去からの起債抑制策により低率になっているが、秩北衛生下水道組合の下水道整備事業及びし尿処理施設整備事業に対する公債費への負担金や皆野・長瀬水道企業団の施設改修、秩父広域市町村圏組合のごみ処理施設、消防施設等にかかる公債費分の負担金が重なり、類似団体平均を上回る20.1%となっている。今後は、平成18年度に策定した公債費負担適正化計画に基づき、町では、普通建設事業の抑制に努め、事業に係る地方債発行は可能な限り交付税措置のある有利な地方債を活用するとともに、各年度の元利償還額を下回る額とする。秩北衛生下水道組合では、突出した公債費を減額するため、平成19年度から資本費平準化債を発行し、公債費の平準化を図り、負担金の抑制を行う。また、各一部事務組合には、事務事業の徹底的な見直しや効率的な運営に努めるよう今後も要望を続ける。

人口1人当たりの人件費・物件費等決算額：類似団体の中では、低い水準にある。今後も事務事業の見直しや人件費の削減に努める。また、一部事務組合の人件費・物件費等に充てる負担金についても抑制するため、事務事業の見直しや効率的な運営に努めるよう要望を続ける。